



学校教育目標 21世紀を主体的に生き抜く人材の育成

目指す生徒像

- 1) 「なぜ」という問題意識をもち、自ら進んで解決する生徒(探究心、課題解決力)
- 2) 自らを律し、心豊かにたくましく生きる生徒(豊かな心、自己管理能力)
- 3) 社会の一員として、他者とかわりながら共に向上する生徒(向上心、コミュニケーション力)

令和2年度の重点目標 主体性 探究力 人間力の育成による 高い志の実現

キャリア教育の目標

すべての教育活動を通して人間としての在り方・生き方を考えさせ、肯定的な自己理解を促し、望ましい職業観や勤労観を身に付けさせるとともに、自己実現へ向け高い志をもって努力し続けようとする意欲と態度を身に付けさせる。

人間関係形成・社会形成能力

多様な考えや立場を理解し、適切なコミュニケーションに基づいた円滑な人間関係を形成するとともに、他者と協力・共働する中で自己の役割を責任をもって遂行し、能動的に社会に参画できる。

自己理解・自己管理能力

社会の中での自分の役割や可能性を見だし、主体的に行動するとともに、常に他者を意識し、自分を律したり、謙虚に学ぼうとしたりする。

課題対応能力

自ら課題を見つけ、見通しある計画を立て、深く考えて課題を解決するとともに、その課題解決への取り組みを自己評価し、改善できる。

キャリアプランニング能力

働くことの意義を理解し、多様な生き方に関する情報を収集・選択・活用するとともに、自分の将来を主体的に設計し、高い志をもって努力し続けることができる。

